

議案第7号

教育委員会定例会資料
平成27年1月26日
教育部生涯学習課
課長：蓮井 昭夫 担当：藤森 智
内線 763-213

○ 安曇野市生涯学習推進計画の改訂（案）に対する意見等への意思決定について

安曇野市生涯学習推進計画の改訂（案）について、パブリックコメント実施しました。

これに寄せられた意見等について、下記のとおり意思決定したいので協議します。

○パブリックコメント実施期間：平成26年12月3日から平成27年1月5日

○応募者数：1人

記

安曇野市生涯学習推進計画の改訂（案）に寄せられたご意見と市の考え方について

※平成26年12月3日から平成27年1月5日の間に実施したパブリックコメントで、お寄せいただいたご意見と市の考え方については以下のとおりです。

ページ	ご意見の要約	市の考え方
P.11	<p>1 生涯の各段階に応じた学習機会の充実</p> <p>(1) 乳幼児期</p> <p>①親などを対象とした子育て講座の充実</p> <p>親や養育者を対象に、核家族化や少子化社会への対応として、子育てに関する知識や技能を身につけることができる講座を充実します。</p> <p>(文章追加)</p> <p>また家庭教育力低下が指摘されていることから、就学前の保育段階で「家庭教育講座」を開催し履修を義務付けます。</p>	<p>「現状と課題」の中でも家庭の教育力の低下を指摘しており、親自身が育児や家庭教育について学習することは重要であると認識しております。これを踏まえ、施策の内容として親などを対象とした子育て講座の充実を掲げております。</p> <p>「家庭教育講座」の履修の義務付けとの意見については、義務は法令で定めるものであり、本計画は、現行の法令の範囲内で定めています。</p>

ページ	ご意見の要約	市の考え方
P. 21	<p>3 生涯学習を支える環境の整備 (1) 公民館の機能強化 施策の内容 ②公民館職員などの資質向上 市民の多様化・高度化する学習ニーズに対応し、公民館が地域づくりの拠点としての役割を果たすために、公民館職員は専門知識や技術の習得に努めます。また地区公民館役員は、市民活動をリードするための先進的な実践活動などの研修機会を充実します。</p> <p>(文章追加) 公民館長・主事・職員の定期的な学習会を開催します。</p>	<p>「現状と課題」において、「公民館事業への参加者の固定化も見られる中で、各種の研修会などに積極的に参加し、公民館職員の資質向上にさらに努める必要があります。」と、今回の見直しにより「積極的に」を加えました。</p> <p>このことから、公民館職員は専門知識や技術の習得に努めることを積極的に行うこととなります。ご意見の内容は、十分認識しておりますので、具体的に展開することで取り組んでいきます。</p>
P. 21	<p>地域公民館には、市民から選ばれた委員で構成される公民館サポート会議が設置され、事業の計画立案、運営にあたります。また、関係行政部局との連携体制を強化します。地域の主体性を尊重し、住民の意思を反映させた、より幅の広い公民館運営を進めます。</p> <p>(文章追加) 「まちづくり」を中長期的に展望した学習を充実し事業が継続するように後継者育成に努めます。また職員の専門職員化をはかります。</p>	<p>基本目標 学びの成果が活かされるまちづくり 2 一人ひとりが伝える役割を果たすまちづくり (1) 生涯の各段階に応じ役割を果たすまちづくり 《成人期》①市民が講師となる講座の企画 (P. 32) において、市民が講師や指導者となるための講座を充実するなど、後継者を育てる体制づくりについて掲げております。</p> <p>また、職員については、安曇野市人材育成基本方針に基づき配置管理を実施しております。</p>